

令和8年度 第3回「消費者の部屋」特別展示

◆乳牛の成長と牛乳が出来るまで◆

開催期間：令和8年6月8日 ～ 6月23日 12日間開催

内 容：国連食糧農業機関（FAO）が6月1日を「世界牛乳の日」と定め、日本でも毎年6月1日を「牛乳の日」、6月を「牛乳月間」として定めています。今回の展示では、牛乳への関心を高め、酪農・乳業の仕事を多くの方に知っていただくため、牛の一生、牛のからだ、牧場のしごと及び牛乳ができるまでをポスターで紹介しました。

また、沖縄県内の牛乳工場及び牛乳パックを紹介するとともに、子どもたちのカルシウム不足解消を目的に、学校給食がない日も牛乳・乳製品をおいしく楽しむ習慣づくりをさまざまな形で啓発する「土日ミルク」の紹介もおこないました。



酪農・乳業の紹介



沖縄県内の牛乳工場及び牛乳パックの紹介

土日ミルク

子どもの1日に必要なカルシウムは牛乳3杯分！

牛乳に含まれるカルシウムは、骨の成長や健康な骨の形成に必要な栄養素。1日に必要な小学生のカルシウム摂取量は850～1,000mgです。

給食のない休日、おうちで牛乳を飲もう。

しかし給食のない日、おうちで牛乳を飲まない家庭では小学生のカルシウム摂取量が減っています。

合言葉は「土日ミルク」！

平日に取ったカルシウムを補え、こまめに栄養をつけよう。無理なく毎日にカルシウムを摂取できます。ぜひ実践してみてください！

土日ミルク



子どもの1日に必要な カルシウムは牛乳3杯分！

牛乳に含まれるカルシウムは、骨の成長や健康な骨の形成に必要な栄養素。1日に必要な小中学生のカルシウム推奨量は650～1,000mgです。



給食のない休日は、 おうちで牛乳を飲もう。

しかし給食のない日、おうちで牛乳を飲まない家庭では小中学生のカルシウム摂取量が減っています。



合言葉は 『土日ミルク』！

土日になったらミルクを飲む。こんな習慣をつけることで、無理なく自然にカルシウムを摂取できます。
ぜひ実践してみてください！